

## 1. 研究テーマ

環境と災害に関する研究：環境回復研究プログラム

「放射性物質汚染廃棄物管理システムの開発～中間貯蔵・最終処分技術・システム」

## 2. 所属

国立環境研究所 福島支部（仮称）

※福島支部は、東日本大震災とそれに伴う原子力発電所事故に伴う環境汚染からの福島等被災地の着実な環境回復と創生、ならびに東日本大震災等の検証を踏まえた将来の大災害による環境リスクの低減に資する研究を実施するために、当研究所に新たに設置される研究組織である。

福島支部に所属する研究者は、平成28年度開所予定の福島県環境創造センター（仮称）<sup>(注)</sup>において活動予定としているが、福島県環境創造センター開所までの当面の間は、当研究所つくば本構（茨城県つくば市）にて活動する予定。

（注）福島県環境創造センター（仮称）については下記を参照のこと。

[http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp\\_portal/PortalServlet?CONTENTS\\_ID=35427&DISPLAY\\_ID=DIRECT&NEXT\\_DISPLAY\\_ID=U000004](http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?CONTENTS_ID=35427&DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004)

## 3. 募集人数

研究テーマ型任期付研究員 1名

## 4. 研究内容

東日本大震災及び原発災害に伴い広範囲に放出された放射性物質により汚染された廃棄物・土壌等について、処理処分・循環利用各プロセスでの放射性物質の挙動解明とフローストック・安全性評価、制御・管理技術システムの開発・評価等に関する研究を行う。特に、中間貯蔵・最終処分過程における放射性物質の挙動を解明し、適正な貯蔵・処分技術・システムの確立に資する研究を実施する。

研究推進にあたっては、福島支部や国立環境研究所本構（つくば市）の研究者と協働して、問題解決型の環境研究をすることが求められる。また、福島県環境創造センターをはじめ内外の関連機関との連携を積極的に図るとともに、研究成果を積極的に国内外に発信する。

## 5. 応募資格

- (1) 採用時点で、博士の学位を有すること、あるいは同等と認められること。
- (2) 関係する専門分野として、地盤工学、材料工学、環境工学等の専門知識を有すること。
- (3) 「4. 研究内容」に示す具体的な研究内容に関連する研究において幅広い研究経験を有し、優れた研究実績を有すること。
- (4) 福島支部や国立環境研究所本構（つくば市）の他の研究者、内外の関連機関と連携して研究を実施できること。
- (5) 平成28年度開所予定の福島支部に勤務できること。
- (6) 調査研究に必要な日本語および英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力を有すること。

## 6. 提出書類 ※ (1) 以外は様式自由

- |  |     |
|--|-----|
| (1) 履歴書 (写真添付、 <u>所定の様式</u> を使用)                         | 1部  |
| (2) 研究業績目録 (原著論文、著書、解説、口頭発表別)                            | 1部  |
| (3) 主要論文別刷り又はコピー (3編以内)                                  | 各1部 |
| (4) これまでの研究概要 (A4版1~3枚程度)                                | 1部  |
| (5) 研究に対する抱負 (A4版1~2枚程度)                                 | 1部  |
| (6) 所見を求めうる方2名の推薦状 (宛名は13. (1)に記載されたセンター長。推薦者の氏名と連絡先を明記) | 2通  |

## 7. 応募締切

平成26年1月17日(金)必着

## 8. 選考方法

書類選考及び面接による。書類選考の後、面接を行う者には連絡する。現在の東日本大震災や原発災害による被災地の環境回復・復興に対する強い関心と使命感、[4. 研究内容]に掲げる研究に取り組む強い意欲と気概を持つことを重視する。また、[4. 研究内容]に掲げる研究に関連する分野における研究経験及び研究実績について考慮する。面接日は平成26年1月下旬~2月初旬を予定。

## 9. 応募方法

郵送による。

(封筒に朱書きで「汚染廃棄物中間貯蔵・最終処分技術に関する任期付研究員応募書類」と記載すること。)

## 10. 雇用予定時期

採用決定次第 (平成26年4月1日以降) 出来るだけ早い時期。

## 11. 雇用期間

任期は最長で平成31年3月末まで。

## 12. 処遇等

研究テーマ型任期付研究員として採用する。雇用期間中の業績等が優秀であれば、雇用期間終了とともにパーマネント研究員 (任期の定めのない研究員) に採用する予定。

## 13. 問い合わせ先及び書類提出先

- (1) 選考および研究内容に関する問い合わせ先  
独立行政法人国立環境研究所  
資源循環・廃棄物研究センター長 大迫政浩  
Tel 029-850-2540  
E-mail mosako(半角で@nies.go.jpをつけてください。)

- (2) 処遇等に関する問い合わせ先及び書類提出先

〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

独立行政法人国立環境研究所

総務部総務課人事係 長濱 強

Tel 029-850-2316

E-mail nagahama.tsuyoshi(半角で@nies.go.jpをつけてください。)